



やかわよ

平成28年8月  
第59号

# 議会だより



平成28年第2回定例会 =平成28年6月招集=

● 定例議会の主な内容及び結果	P 2 ~
● 議案などの審議結果	P 4.5
● 付託陳情書等審査結果報告	P 6.7
● 意見書の提出	P 8

## 平成28年第2回定例会

# 平成28年度予算の補正

一般会計は

# 27億3,775万円に

**◆平成27年度高山村  
一般会計繰越明許  
費繰越計算書の報  
告について**

**林昌枝** 繰り越し事業の進捗状況について説明を。

**総務課長** 固定資産台帳整備事業、公共施設等総合管理計画策定事業については、業者へ委託し、公共施設等の調査を実施しています。調査完了後固定資産台帳を整備し、公共施設等総合管理計画を策定

**◆平成27年度高山村  
一般会計繰越明許  
費繰越計算書の報  
告について**

**林昌枝** 新設した基幹作業道の延長は。

することになります。情報セキュリティ強化対策事業については、まもなく機器を購入し事業実施となるところです。

**農林課長** 基幹作業道新設事業については、5月中旬に完了しております。

**地域振興課長** 道の駅整備事業については、大規模開発の申請中で、6月中には許可となる見込みです。

**小林進** セキュリティ強化対策は、どの程度のセキュリティ効果があるのか。また、マイナンバーカードを送付した人數は。

**総務課長** 今回の情報セキュリティ強化対策は、マイナンバー関連システムからインターネット回線を分離するもので、インターネットによる不正介入等のリスクを排除す

## 議案に対する本会議質疑

平成28年高山村議会第2回定例会は、6月13日に招集され会期を6月17日までの5日間と定め各議案等が審議されました。

今回の定例会では、条例の一部改正の専決処分の承認、副村長の選任の同意、平成28年度の一般会計補正予算、総務文教常任委員会及び農林建設常任委員会による陳情書の審査及び報告、農業用ハウス耐雪補強工事への県補助制度創設を求める意見書の提出について等であり、慎重審議の結果全議案等が可決されました。

るもので。

**住民課長** マイナンバーカードの申請は、住民と国とが直接やりとりをしており、交付枚数と異なるため、正確な件数は把握しておりません。

◆専決処分の承認を  
求めることについて（高山村税条例  
の一部を改正する条例）

◆専決処分の承認を  
求めることについて（高山村税条例  
の一部を改正する  
条例の一部を改正  
する条例）

## ◆平成27年度高山村 一般会計補正予算 (第1号)

1世帯、後期支援金分で15  
3世帯、介護納付金分で延べ  
172世帯です。

**林昌枝** 紙巻きたばこ三級品を5000本以上所持している店は、売れなくとも税金を払うということか。

**税務課長** 販売業者が500冊以上所持していなければ申告の必要はないので税金はかかりませんが、販売する価格は改正後の税率を上乗せした金額となっています。現在納付対象者はおりません。

**林昌枝** 第59条の非課税の適用を受けられなくなつた場合とは。また、省エネ住宅に該当する住宅の戸数は。

**税務課長** 非課税の適用を受けられなくなつた場合とは、なつた場合や、有料で使用させることとなつた場合です。また、省エネ住宅には3戸が該当となつています。

**林昌枝** 改正による軽減対象者の人数は。

◆専決処分の承認を  
求めることについて  
て（高山村国民健康保険税条例の一  
部を改正する条例）

補助事業等を活用し、篠笛13本、締太鼓2台、平太鼓1台を購入しています。今回長胴太鼓3台、衣装50着の購入を予定しています。練習は毎週1回いぶき会館で夜6時30分



# ◆平成27年度高山村 一般会計補正予算

## （第2号）

**◆平成27年度高山村  
一般会計補正予算**

**(第2号)**

**平形真喜夫** 特別職給料の詳  
細な説明を。

**総務課長** 金額を算出する基  
礎内容ですが、副村長の勤務  
は6月13日に同意いただき、  
翌14日からとなります。給与  
の支給に関する規定により、  
給与の支給日は毎月21日と定  
められており、支給日には予  
算付けをしておかなければな  
らないということです。6月  
の勤務日数は22日ありますが、  
14日から30日までの勤務では  
13日の勤務日数となります。  
副村長の給料月額は52万30  
00円ですので、日割りによ  
り6月の給料額は30万904  
5円となります。7月から3  
月までは満額の支給となり合  
計額は501万6045円と  
なりますので501万700  
0円を計上いたしました。

**平形富一夫** 当分の間は副村  
長と社会福祉協議会事務局長  
を兼務するとのことだが、局  
長としての報酬はどうなるの  
か。また、無報酬で兼務とい

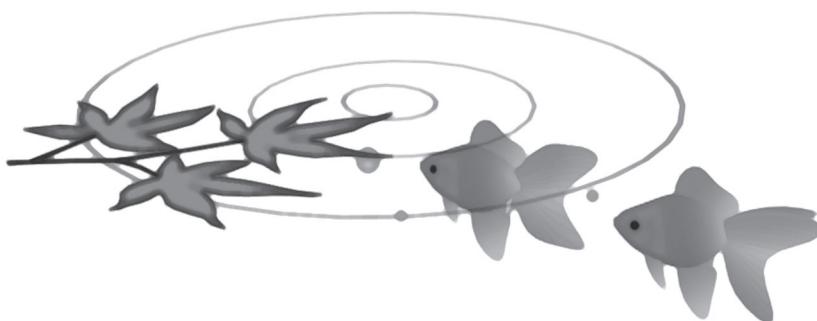
うことであれば、社会福祉協議会補助金2476万1000円のうち法人運営費分の2415万6000円の減額も必要と思うが、どう考えていいか。

**村長** 振興公社の社長は副村長にお願いしたいと考えていました。ま振興公社の運営をしていた。今後はどうするのか。



## 議案などの審議結果

議案名等	議員名簿	賛 成	反 対	議 決 結 果	1 野 上 一 雄	2 割 田 毛 利 男	3 平 形 真 喜 夫	4 奈 良 哲 男	5 小 林 進	6 平 形 武 雄	7 平 形 富 二 夫	8 後 藤 新 次	9 林 昌 枝	10 有 馬 嘉 太 郎
					野 上 一 雄	割 田 毛 利 男	平 形 真 喜 夫	奈 良 哲 男	小 林 進	平 形 武 雄	平 形 富 二 夫	後 藤 新 次	林 昌 枝	有 馬 嘉 太 郎
<b>専決処分の承認を求めることについて(高山村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)</b> 賦課限度額の引き上げ及び軽減の算定額の引き上げなど国保税の軽減の幅を拡充する条例改正を専決処分としたものです。		9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>高山村副村長の選任について</b> 不在となっていた高山村副村長に飯塚哲也氏を選任するにあたり議会の同意を求めるものです。		—	—	可決										—
<b>平成28年度高山村一般会計補正予算(第1号)</b> 地方創生事業費、道の駅整備事業費の増額、社会資本総合整備事業費の減額などで、予算の総額を27億2902万9千円とするものです。(補正額:7097万1千円の減額)		9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>降雪期間におけるスクールバス運行等、安全な通学手段の確保についての要望書</b> 定例会初日に総務文教常任委員会に審査を付託され、最終日に委員会報告を行い採択となりました。		9	0	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>農業用ハウス耐雪補強工事への県補助制度創設を求める意見書の提出をお願いする陳情</b> 定例会初日に農林建設常任委員会に審査を付託され、最終日に委員会報告を行い採択となりました。		9	0	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>農業用ハウス耐雪補強工事への県補助制度創設を求める意見書について</b> 農業用ハウスの耐雪補強工事に係る経費を補助する制度を創設するよう群馬県知事に意見書を提出するものです。		9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>平成28年度高山村一般会計補正予算(第2号)</b> 人件費の増額で、予算の総額を27億3774万7千円とするものです。(補正額:871万8千円の増額)		9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



## 付託陳情書等審査結果報告

## 降雪期間におけるスクールバス運行等 安全な通学手段の確保についての要望書

総務文教常任委員長 林 昌枝

高山村議会第2回定例会の初日に、総務文教常任委員会に審査を付託されました。山中学校PTA会長 小林逸郎様、並びに、山中学校長 菅谷礼示様（要望書提出時のPTA会長及び校長）から提出の「降雪期間におけるスクールバス運行等、安全な通学手段の確保についての要望」について、6月13日の本会議終了後に総務文教常任委員会を、割田教育課長同席のもと開催し審査を実施しましたので、その審査結果についてご報告いたします。

この陳情の要旨ですが、近年の降雪は積雪量が多く、除雪により道幅が狭く、歩道がかいた雪で覆われてしまい、さらに、日中溶けた雪が夕方凍結するため通学の安全を確保出来ない箇所が多くあることから、また、保護者等による送迎にも限界があることから、降雪期間においては小学校のスクールバス運行地域に準じてスクールバスの運行を求めるものです。

高山村では、降雪期間には防災無線により通学路の除雪をお願いしておりますが、人家から離れたところや積雪量

の多いところでは、十分な除雪が出来ていない箇所が見受けられるのが現状であります。また、保護者等の送迎についても保護者等の勤務の状況など様々な家庭の事情があり、登下校時間にあわせた送迎は対応しかねるのではない

雪が出来ていない箇所が見受けられるのが現状であります。また、保護者等の送迎についても保護者等の勤務の状況など様々な家庭の事情があり、登下校時間にあわせた送迎は対応しかねるのではない

かと考えられます。  
以上のことから総務文教常任委員会では慎重審議の結果、全会一致で「採択」といたしました。  
なお、本会議でも同様な決定がなされました。



総務文教常任委員会 陳情書審査



## 付託陳情書等審査結果報告

# 農業用ハウス耐雪補強工事への県補助制度創設を 求める意見書の提出をお願いする陳情

農林建設常任委員長 平形武雄

高山村議会第2回定例会の初日に農林建設常任委員会に付託された、「吾妻耐雪ハウス研究会会長 山崎公一様並びに、あがつま農業協同組合代表理事理事長 唐澤透様から提出の「農業用ハウス耐雪補強工事への県補助制度創設を求める意見書の提出をお願いする陳情」について、6月13日の本会議終了後に農林建設常任委員会を開催し審査を実施しましたので、その審査結果についてご報告いたします。

この陳情の要旨は、平成26年2月14日から15日にかけての豪雪災害による群馬県全体での農業被害が、農業用ハウスなどで120億円となり、農作物の安定供給と農家自身の経営安定を図るため、再びの豪雪に耐え得る農業用ハウスの補強工事に対する意見書の提出を求めるものです。

平成26年度群馬県経営体育成事業を受けた農家にとって、農業用ハウスの補強工事の創設を要望する意見書の提出を求めるものであります。再び倒壊することとなれば経営破綻となる農家も多く出る

また、近年の気象状況を考えたとき再びの大雪も懸念されること。補強工事を行うことにより近年頻発している竜巻や突風被害などにも効果が期待できることなどから、農林建設常任委員会では慎重審議の結果全会一致で「採択」といたしました。  
なお、本会議でも同様な決



農林建設常任委員会 陳情書審査



## 農業用ハウス耐雪補強工事への 県補助制度創設を求める意見書を提出

**提出先：群馬県知事**

### 理由

平成26年2月14日から15日にかけての豪雪災害は、吾妻郡をはじめ県内一円に多くの被害をもたらしました。県における農業用ハウスなどの被害額は103億円、作物に対する被害額は120億円となりました（群馬県総務部危機管理室 平成26年2月の大雪に係わる対応状況検証報告書）。前橋市の農家においては、倒壊したハウスの下敷きになり命を落とす惨事もありました。

国、県、町村及び農業協同組合、農家自身の努力により倒壊以前の状況に復元することは叶いましたが、近年の気象状況を観察してみると1メートルを超える大雪の再来を杞憂とすることは出来ません。農家は再びの豪雪に耐えうる補強工事を行つて農産物の安定供給と自身の経営安定を図らなければなりません。

ここに、農業用ハウスの耐雪補強工事に対して、群馬県による補助事業の創設を要望するものです。

- 1、群馬県における農業において農業用ハウスの利用は、農業共済加入分だけでも1万3736棟あり農業生産の基礎的部分であること。
- 2、平成26年度群馬県経営体育成事業を受けた農家にとって、再び倒壊することになれば経営破綻は必定である」と。
- 3、平成26年の豪雪を振り返ってみれば、被害は県内全域の全農家に及ぶものである」と。
- 4、有志農家の研究により比較的廉価で簡易な工事により、1メートルを超える積雪に耐えうる方法が確立されつつある」と。
- 5、この補強を行うことにより、対風強度も増し近年頻発している竜巻や突風被害にも効果があると考えられる。
- 6、この事業が行われることにより、補強工事の重要性が広報され普及されることを望むものです。



全国町村議会広報クリニック



迎賓館～  
和風別館「遊心亭」～

## 平成28年度全国町村議会広報研修に参加しました

全国町村議会広報クリニックが去る7月12日に東京都の全国町村議員会館で開催されました。今年度の研修には、全国から48の町村議会が参加し、広報アナリストの吉村潔氏を講師に迎え、各町村議会の広報誌の評価・アドバイスをしていただきました。

研修内容は、広報誌のレイアウト、文字の大きさ、フォントや色の使い方、写真の配置方法等細部にわたり専門家

の視点で指導を頂きました。この研修で得たものを、たかやま議会だよりに活かし、村民皆様に、村議会の様子がより分かり易くお伝えできるよう努力をしていく所存です。

また、研修に併せて現在公開中の迎賓館の視察を行いました。10月4日まで一般公開されていますのでこの機会にぜひ行ってみてはいかがでしょうか。

# 村民ひわば

## 川崎の石井さん

### 思い出探しの旅で来村



多感な少女時代を3年間高山（昔は中山）で過ごした、川崎に住む石井園子さん、92歳。中山での思い出を娘さんや孫に語り続けてきたそうです。遅い桜前線真っ只中の4月20日、娘さんたちと園子さんの思い出探しの旅が決行されたのです。ひょんなことからその人たちと出会い、その事に感動して係わることになりました。

その日は変わってしまった高山の思い出の場所に行き着くことは出来ませんでした。遠い地で高山に思いを馳せてくれていた人がいた、又昔の高山にも興味を持つた私はその日から色々調べ始めました。「父が生きていたらな」と思いながら、敬老会名簿で先ず父の同級生の所へ。

#### 官舎

全てが見つかり色々解説されました。その事を連絡すると6月18日再び園子さんたちは高山を訪れました。今度は娘さん3人、孫2人との6人です。

まず学校のあった農協へ。昼休みに裏の川でカニや魚を捕つたこと。繋がります。そして栗つくりは新田の奈良公太郎さん宅。栗の選別に加わったといい、その時の写真まであって、家に上げて頂き見せてもらいました。びっくりしたのは、公太郎

昭和12年関東配電（今の東京電力）のお父さんの仕事で中山に移り住むことになり、尋常高等小学校（今の中学校）時代は園子さんの人生で一番忘れられない思い出だそうです。

私が中学生の頃は農協として使われていました。園子さんはその年、中山で皇室献上の粟つくりの仲間に入れてもらつたことをしつかり覚えていています。親切してくれた村の皆さん、修学旅行の伊勢参りのこと、そして一番見つけたかつた東電の官舎。

全てが見つかり色々解説されました。その事を連絡すると6月18日再び園子さんたちは高山を訪れました。今度は娘さん3人、孫2人との6人です。

まず学校のあった農協へ。昼休みに裏の川でカニや魚を捕つたこと。繋がります。そして栗つくりは新田の奈良公太郎さん宅。栗の選別に加わったといい、その時の写真まであって、家に上げて頂き見せてもらいました。びっくりしたのは、公太郎

学校が見つかりました。園子さんの言う「さなぎの匂いのする教室」は高山農協の以前の建物。そこは『碓氷社』という製糸工場が閉鎖され、学校として使われていた時だったようです。私が中学生の頃は農協として使われていました。園子さんはその年、中山で皇室献上の粟つくりの仲間に入れてもらつたことをしつかり覚えていています。お世話になった渡辺さん（鉄工所さんの本家）の孫のとも子さんと平井フク子さんが待っていました。平井フク子さんが下さり、当時の跡の残る家の中まで見せて頂き、園子さんの思い出は頂点に達した様子でした。買い物の重い荷物を持ってくれたのは五領の小野里さん、修学旅行は吾妻郡の学校が一緒に行きました。私の母もその時行っています。すっかり心は14歳の昔に戻れた様子でした。

皆さん本当に感謝して帰られた後で、娘さんからお礼の手紙を頂きましたが、私の方こそ昔の高山を知ることが出来た貴重な出来事でした。

後藤千ヨ子



## 環境美化活動

6月17日に、合之沢橋から赤根トンネルまでの間のゴミ拾いを実施いたしました。沿道には投げ捨てられたゴミが散乱していましたが、作業終了後はきれいになり清々しい気持ちとなりました。

“環境美化にご協力を  
お願いします”

## 今後の議会の動き

平成28年9月

1日	議会運営委員会	高山村役場	議員控室
5日	議会全員協議会	高山村役場	議員控室
7日(水)	平成28年高山村議会 第3回定例会	高山村役場	議場
16日			
28日	郡町村議会議員研修会	吉岡町	
18日(木)	郡町村議会議員研修会	長野原町	
19日			
3日	郡議会関係者チャリティーゴルフ大会	草津町	

【発行責任者】  
議長 有馬 嘉太郎  
委員長 奈良 良一  
副委員長 野割 平林  
委員員員 上田 形良  
一毛 利雄 真喜夫  
真喜夫 昌枝  
嘉太郎 哲男

【議会広報編集特別委員会】

例年になく不順な天候が続き、梅雨明けが待たれる今日この頃ですが、道の駅「中山盆地」では多くの方が訪れ賑わいを見せてています。  
そんな中、村民皆様が待ちに待った緑地公園の工事がスタートしました。一日も早い完成と訪れる皆様に喜んで頂ける公園になるよう議員一同努力をして参ります。  
選挙権が18歳からになって初めて参議院議員選挙が7月10日に執行され、真剣に取り組んでいる若い人たちの声が報道され、頼もしく感じられたと同時にもっと多くの人たちに政治への関心を持つて頂きたいと思いました。

奈良 哲男

### 編集後記

## お知らせ

平成28年高山村議会  
第3回定例会 (予定)

- ・9月 7日(水) 初日
  - ・9月 16日(金) 最終日
- 両日とも午前10時 開会

【一般質問は16日】

- ・議会傍聴について (先着18名)

当日受付をして簡単に傍聴することができます。  
詳しくは議会事務局へお問い合わせ下さい。

☎0279-63-2111(代表) または

☎0279-26-7957(直通)